

(2) 突起があるなかま

この図鑑にのせた属

ラクリマリア属、ペラゴディレプタス属、ディレプタス属、トラケリウス属、パラディレプタス属、アンフィレプタス属、リトノータス属、ロクソデス属、カエノモルファ属、ウロセントラム属

「突起があるなかま」の見分け方

突起が収縮する しゅうしゆく しゅうしゆく突起	突起が収縮しない しゅうしゆく 突起		
	突起は体の前方にある		突起は体の後方にある
	突起は細長い	突起は細長くない	
ラクリマリア属	検索表①へ	検索表②へ	検索表②へ

検索表①(突起が細長いなかま)

緑色	緑色ではない							
	体のふくらみは著しくない	体のふくらみが著しい						
		<table border="1"> <tr> <td>口は直線状 体の後半部分だけに 茶色の粒がかたよる</td> <td>口が螺旋状にへこむ 体の後半部分だけに 茶色の粒がかたよらない</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>トラケリウス属</td> <td>パラディレプタス属</td> </tr> </table>	口は直線状 体の後半部分だけに 茶色の粒がかたよる	口が螺旋状にへこむ 体の後半部分だけに 茶色の粒がかたよらない			トラケリウス属	パラディレプタス属
口は直線状 体の後半部分だけに 茶色の粒がかたよる	口が螺旋状にへこむ 体の後半部分だけに 茶色の粒がかたよらない							
トラケリウス属	パラディレプタス属							
ペラゴディレプタス属	ディレプタス属							

検索表②(突起が細長くないか、体の後方にあるなかま)

突起は体の前方にあり細長くない		突起は体の後方にある	
口側と反対に体が曲がる	口に向かって曲がる	あまがさ 雨傘のような形	だるまを 逆さにした形
しゅうしゆくほう 収縮胞が2つ以上 	しゅうしゆくほう 収縮胞は1つ 		
アンフィレプタス属	リトノータス属	ロクソデス属	カエノモルファ属 ウロセントラム属

ラクリマリア属

Lacrymaria

解説

口は先端にあり、まるでお化けのろくろ首のように首の部分が伸びたり縮んだりします。

生息場所：水草などの付着物の中に体をかくし、長い首だけを伸ばしてエサを取ります。湖、ため池、川などにすんでいます。

個体の大きさ 200~1000μm(首を伸ばしたとき)

ラクリマリア属の一種
Lacrymaria sp.



縮んだとき



首を伸ばしたとき

ペラゴディレプタス属

Pelagodileptus

解説

体の先端に吻と呼ばれる長い突起があり、これでワムシなどをつかまえて突起の基部にある口で食べます。共生藻類を細胞の中にもっていて緑色をしています。共生藻類は多くの場合、体の後半部に集中しています。冬から春にかけて琵琶湖で見られます。1属1種です。

生息場所：琵琶湖から報告されています。

個体の大きさ 200~1000μm

ペラゴディレプタス
トラケリオイデス
Pelagodileptus trachelioides



ディレプタス属

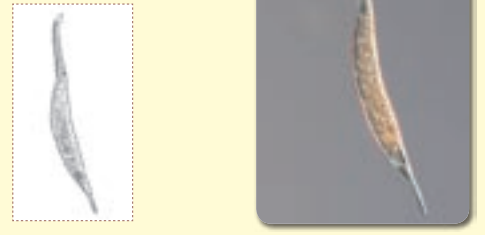
Dileptus

解説

吻に毒針をもっています。吻で小型の繊毛虫などをつかまえて、突起の付け根にある口で食べます。

生息場所：湖、ため池、川などの水草などが茂っている場所にすんでいます。
個体の大きさ 250~600 μ m

ディレプタス属の一種
Dileptus sp.



トラケリウス属

Trachelius

解説

細い吻をもち、体の後半部が丸く、茶色い粒々があります。ツリガネムシなどをエサにしています。

生息場所：湖、ため池、川などにすんでいます。
個体の大きさ 200~400 μ m

トラケリウス属の一種
Trachelius sp.



リトノータス属

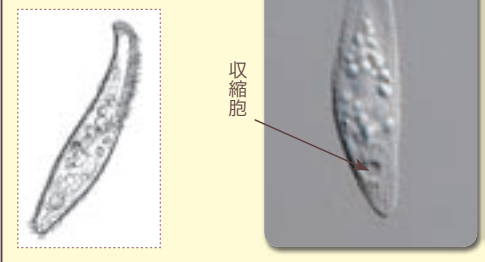
Litonotus

解説

アンフィレプタスに似ていますが、より小さく、収縮胞が1つしかありません。小型の繊毛虫などをエサにしています。

生息場所：湖、ため池、川などにすんでいます。
個体の大きさ 40~200 μ m

リトノータス属の一種
Litonotus sp.



ロクソデス属

Loxodes

解説

先端が口に向かって曲がっています。有機物が多く、酸素が少ないところを好みます。

生息場所：ヨシ帯の奥や池の底にすんでいます。
個体の大きさ 100~150 μ m

ロクソデス属の一種
Loxodes sp.



パラディレプタス属

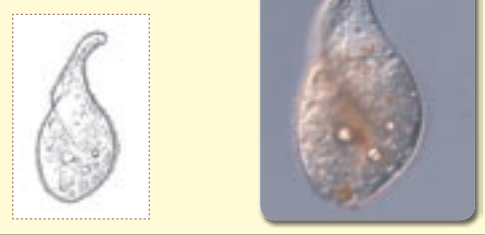
Paradileptus

解説

細長い吻をもち、ディレプタスに似ていますが、吻からの繊毛列が口に向かって螺旋状になっています。

生息場所：湖やため池などにすんでいます。
個体の大きさ 100~800 μ m

パラディレプタス属の一種
Paradileptus sp.



アンフィレプタス属

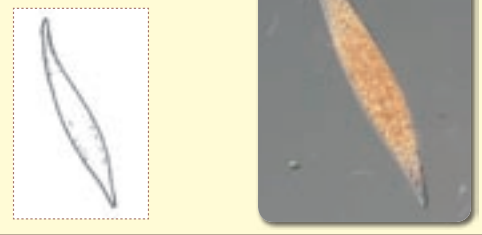
Amphileptus

解説

体の先端がとがった繊毛虫でツリガネムシのなかまをエサにしています。収縮胞が2つ以上あります。ふつうは見えにくいのですが、大きな口が先端に長く伸びた突起にそってあります。

生息場所：湖、ため池、川などにすんでいます。
個体の大きさ 150~300 μ m

アンフィレプタス属の一種
Amphileptus sp.



カエノモルファ属

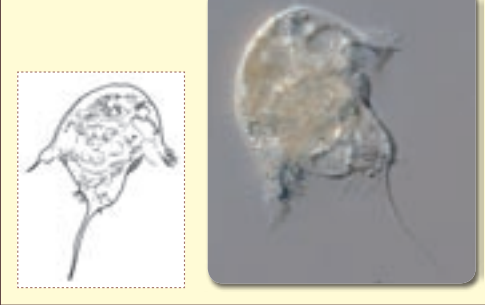
Caenomorpha

解説

後ろに突起があり、雨傘のような形をしています。有機物が多く、酸素が少ないところを好みます。

生息場所：ヨシ帯の奥やため池の底にすんでいます。
個体の大きさ 100~150 μ m

カエノモルファ属の一種
Caenomorpha sp.



ウロセントラム属

Urocentrum

解説

だるまをさかさまにした形をしています。後ろに突起があり、粘液を出して石や水草に付着します。いつもくるくる回っています。1属1種です。

生息場所：湖、ため池、川などで有機物が多いところにすんでいます。

ウロセントラム ターボ
Urocentrum turbo

個体の大きさ
50~80 μ m

